

校長室より(12)

体育館ステージ緞帳

9月24日(金)体育館ステージの緞帳が新しくなりました。これは、都立科学技術高校創立二十周年を記念して四葉会(同窓会)の皆さんから寄贈されたものです。本来であれば二十周年記念式典の際に、在校生へお披露目し、四葉会の会長を務める先輩から一言いただく予定でした。コロナ禍により残念ながら式典は中止となりましたが、緞帳は予定通り新調されました。今までの紺色から、鮮やかなエンジ色の緞帳に変わり、ステージ内にある幕も新調されています。四葉会の貴重な資金をこのような形で活用していただき、とても感謝しています。今後、体育館で実施される講演会などの機会に、在校生や保護者の方々に紹介していきます。本当にありがとうございました。



千葉大学主催高校生理科発表会

9月25日(土)、千葉大学主催の第15回高校生理科研究発表会のビデオ会議システムを使用した質疑応答に、24組の生徒たちが挑戦しました。参加者は、9月23日～24日正午の間に、発表資料を閲覧して質問を投稿しています。本校の生徒たちは、物理Ⅰ(物理学一般)、物理Ⅱ(機械工学、電気工学・・)、化学Ⅰ(無機化学、分析化学・・)、化学Ⅱ(有機化学、環境化学・・)、生物Ⅰ(動物科学、生理学・・)、生物Ⅱ(植物科学、微生物学・・)、地学、数学・情報の8分野に広く応募し、全ての生徒が審査委員から質問やコメントを受け、とても良い経験となりました。

昨年(第14回)の発表会は開催時期が遅れオンライン開催のみでした。今回(第15回)は質疑応答の方法などコロナ禍での実施でも、多くの学校が参加し充実した内容であったように感じました。学校も、緊急事態宣言下のため、質疑応答の時間帯のみの登校に限定し、昼食は取らず、健康観察やマスク着用の徹底など感染症対策を施した上の取組でした。

新規感染者数が減少している現状ですが、今後も今回のようなオンライン形式の研究発表会が多くなると思います。しかし、生徒の「研究したい」という気持ちを大切に、そして、研究内容を内部に留まらず、外部に発信できる発表会等の取組を推進していきたいと思っています。

